

イスラ ムにおける悲しみの (1/5)

:

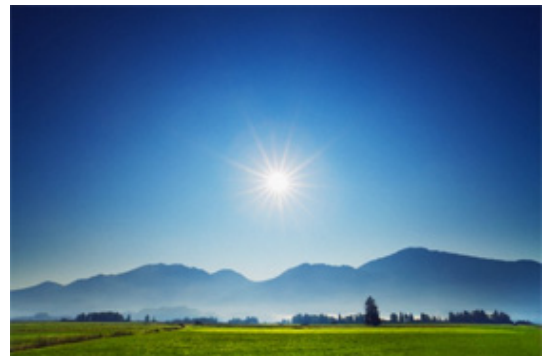
明:なぜ いことは起こるのでしょうか? クルア ンの 点から ていきます。

目:[事 行 とその 践スラ ム的モラルと](#)

より: J. ハ シミ

日 05 Aug 2013

集日 09 Jun 2014



争、 、 痛み。新 が、世界中で起きている悲惨な出来事を 道しない日はありません。人レベルにおいても、多くの人々は 日の生活の中で悲しみと を抱えて生きています。する人の死、 的 苦境、夫 の 。なぜ神は人々に いことをお望みになるのでしょうか? この命 は、多くの宗教の信仰者たちが何百年にも渡って抱き けてきたものです。これは信仰に する最も大きな障害の一つであり、それにより数え切れない程の人々が神への信仰を完全に て去ることにつながりました。

有神 者たちは 々な方法で、神と との融合を みてきました。ある多神教徒たちは、神は を嫌うものの、それを防ぐ力を持たないと主 しました。この概念は、神の地位が全能者 (アル=アズィ ズ)、至大者 (アル=ジャツバ ル)、至 者 (アル=カウィ)、万能者 (アル=カディ ル) であるとするクルア ンによって否定されています。また一部の 者たちは、神が を取り除く力を持ちつつも、 がいつどこで起きるかを知らないとしま

す。この概念は、火事によって建物の大半が延 してしまった にやってくる消防士のよ
うな地位に神を め、全知者（アル＝アリ ム）、全 者（アル＝バスィ ル）、全 者（アッ
＝サミ ウ）、支配者（アル＝マリク）としてクルア ンにおいて神の名は されているこ
とからも、到底受け入れられる主 ではありません。事 、もし神が地上のすべての を取
り除こうと思われたのであれば、それを阻むものは何一つなく、神の御力に疑心を抱
くことは冒 であるとみなされます。

多神教は、更なる を用します。それは神は善良ながらも、他の い神々が神の善性を抑
え、地上に腐 を蔓延させている、というものです。それゆえ神は、それらの神々との
抗争を いられているとします。おそらくサタンが 抗の神で、神と常に争う地位にある
としているのでしょう。この 数の神の概念は、クルア ンにおいて完全に否定されてい
ます。クルア ンでは神のことを、唯一なる御方（アル＝ワ ヒド）、唯一 二の者（アル
＝アハド）、第一の者（アル＝アウワル）、最 の者（アル＝ア ヒル）と呼びます。ク
ルア ンは唯一なる神の他に神はないと します。

“??2:163?”

これと同じような1,000以上の 々によって、 数の神を信じることは不可能となっていま
す。究 の神とは、まさに唯一 二なのです。

古代グノ シス派は、世界の と神との 性に困 を 出すあまり、神そのものが であるとさえ
付けしました。この主 をする人々は、神が全能であるのと同 に慈 あまねき者であるこ
とは不可能だとします。もし神にすべての を取り除くことが出来るのに わらずそうし
ないのであれば、かれは である必要があるというのです。この概念はクルア ンにおい
て 条件に否定されます。クルア ンでは、神が する者（アル＝ワドゥ ド）、最も しい者
（アル＝バッル）、最も 大な者（アル＝カリ ム）であると宣言します。またクルア ン
では、神が慈 深き者（アッ＝ラヒ ム）、慈悲あまねき者（アッ＝ラフマ ン）、最も 容
な者（アル＝ガッフアル）、 えず恩 を施す主（ズ アル＝ファドル アル＝アズィ ム）、
そして平安と安定の究 の源泉（アッ＝サラ ム）であると言及しています。

れに立ち返り、かれの恩 を求めさせるのです。一体どれ程の人々が苦しみの上に苦しみを重ねられた、神に立ち返り、イスラ ムに かれたことでしょうか？

例えば、良い意 を持った政治家が、ひとたび 力に着くと、制度によって腐 してしまいう合があります。やがて彼は の受け渡しをするようになり、裕福な政治家として 三昧で不信仰な生活を送るようになります。そして神により、彼は突然逮捕され、すべての富を失い、妻にも去られ、彼は 中でもがき苦しみます。自らの 得について熟考した彼は、最 的に神へと立ち返るのです。こうして、より大きな善いことが彼にもたらされるため、 いことが起きたのです。彼は成功していたかに えましたが、 は地 に向かっており、神が彼を困 によって苦しめたとき、彼は正しい道 を みました。 中での一 の苦しみは、永久の に して支 う かな代 に ぎなかったのです。 として、善良な人々に いことが起きるのは、 期的な 点からは、より善いことがもたらされるための神の らいなのです。

この 事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/jp/articles/1803>

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。